

第12章 経過観察

保存・活用・整備・運営・体制の整備の各々に関する各種の施策の実現状況を把握するために、定期的に自己点検を行う。自己点検はいわゆるPDCAサイクルの考え方に基づき、実際の事業を通じて実現した内容が、企画及び計画の段階において掲げた目標をきちんと達成できているか、実際に行っている公開及び運営が当初の計画通りに進められているか等の点について確認、評価し、必要な場合は内容の改善につなげる。

経過観察については、町教育委員会が中心となり、関係機関と連携して、施策の点検と見直しを随時行っていくものとする。経過観察に関する指標、期間、手法は第11表保存活用計画総括表に記載する。

第11表 保存活用計画総括表

| 区分 | 施策番号 | 項目 | 実施時期 | 備考 |
|---------------------------|------|--------------------------|------|----|
| ① 保存 (保存管理) | 1 | 棚倉城跡に関する調査・研究の実施 | 中・長期 | |
| | 2 | 二ノ丸西面石垣の保存方法の検討 | 中・長期 | |
| ② 活用 | 1 | 調査・研究成果の公開 | 短期 | |
| ③ 整備 | 1 | 二ノ丸西面石垣の補修の検討 | 短期 | |
| | 2 | 植生管理の方針の策定 | 短期 | |
| | 3 | 樹木の剪定・伐採や維持管理の実施 | 短期 | |
| | 4 | 道路等に対する暫定的な対策の検討 | 短期 | |
| | 5 | 案内板・解説板及び統一的なサインの設置の検討 | 短期 | |
| | 6 | 史跡指定地内外を通る道路のあり方についての検討 | 中・長期 | |
| | 7 | 整備基本計画に基づく保存と活用のための整備の実施 | 中・長期 | |
| ④ 運営・ 体制 | 1 | 活動団体等との連携強化 | 短期 | |

第 12 表 棚倉城跡自己点検表

| 棚倉城跡の自己点検表 | | | | | |
|--------------------|--|-----|-----|-----|----|
| 史跡等の名称 | 棚倉城跡 | | | | |
| 管理団体名 | 棚倉町 | | | | |
| 項目 | 実施例 | 未取組 | 計画中 | 取組済 | 備考 |
| (1) 基本情報に関する事 | (ア) 標識は適正に設置されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (イ) 境界標の設置、現地での範囲の把握はできているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ウ) 説明板は設置されているか | 1 | 2 | 3 | |
| (2) 計画策定等に関する事 | (ア) 保存活用計画は策定されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (イ) 保存活用計画に基づいて実施されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ウ) 保存活用計画書の見直しは実施されているか | 1 | 2 | 3 | |
| (3) 保存に関する事 | (ア) 指定、選定時における本質的価値について十分把握できているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (イ) 調査等により史跡等の価値等の再確認はできているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ウ) 専門技術者の参加、連携は図られているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (エ) 史跡等の劣化状況や保存環境に係る調査はされているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (オ) 災害対策・安全確保は十分されているか | 1 | 2 | 3 | |
| (4) 管理に関する事 | (カ) 保存活用計画に基づいて実施されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ア) 日常的な管理はされているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (イ) 特別な技術等が必要な部分の管理はされているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ウ) 史跡等周辺の環境保全のために、地域住民や関係機関との連携が図られているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (エ) 条例、規則、指針等、環境保全の措置を定め、実行しているか | 1 | 2 | 3 | |
| (5) 公開、活用に関する事 | (オ) 保存活用計画に基づいて実施されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ア) 公開が適切に行われているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (イ) 史跡等の本質的価値を学び理解する場となっているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ウ) 町民の文化的活動の場となっているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (エ) まちづくりと地域のアイデンティティの創出がされているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (オ) 文化的観光資源としての活用がされているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (カ) 体験学習会等は計画的に実施しているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (キ) パンフレット等は活用されているか | 1 | 2 | 3 | |
| (6) 整備に関する事 | (ク) 外国人向けの対応はなされているのか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ケ) ガイダンス等の施設は十分に活用されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ア) 整備基本計画は策定されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (イ) 史跡等の表現は、学術的根拠に基づいているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ウ) 遺構等に影響がないように整備されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (エ) 修復において、伝統技術を十分尊重して実行できたか | 1 | 2 | 3 | |
| | (オ) 整備後に、修復の状況を管理しているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (カ) 復元展示において、当時の技法、意匠、工法、材料について十分検討したか | 1 | 2 | 3 | |
| | (キ) 活用を意識した整備が行われているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ク) 多言語に対応した整備が行われているか | 1 | 2 | 3 | |
| (7) 運営・体制・連携に関する事 | (ケ) 整備において目指すべき環境等の姿を実施できたか | 1 | 2 | 3 | |
| | (コ) 整備基本計画に基づいて実施されているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (サ) 整備基本計画の見直しはされているか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ア) 運営については適切に行われているか | 1 | 2 | 3 | |
| (8) 予算に関する事 | (イ) 体制については十分であるか | 1 | 2 | 3 | |
| | (ウ) 他部署との連携については十分であるか | 1 | 2 | 3 | |
| | (エ) 地域との連携については十分であるか | 1 | 2 | 3 | |
| (ア) 予算確保のための取組はあるか | 1 | 2 | 3 | | |